

台東区立学校園における働き方改革に関する現状について

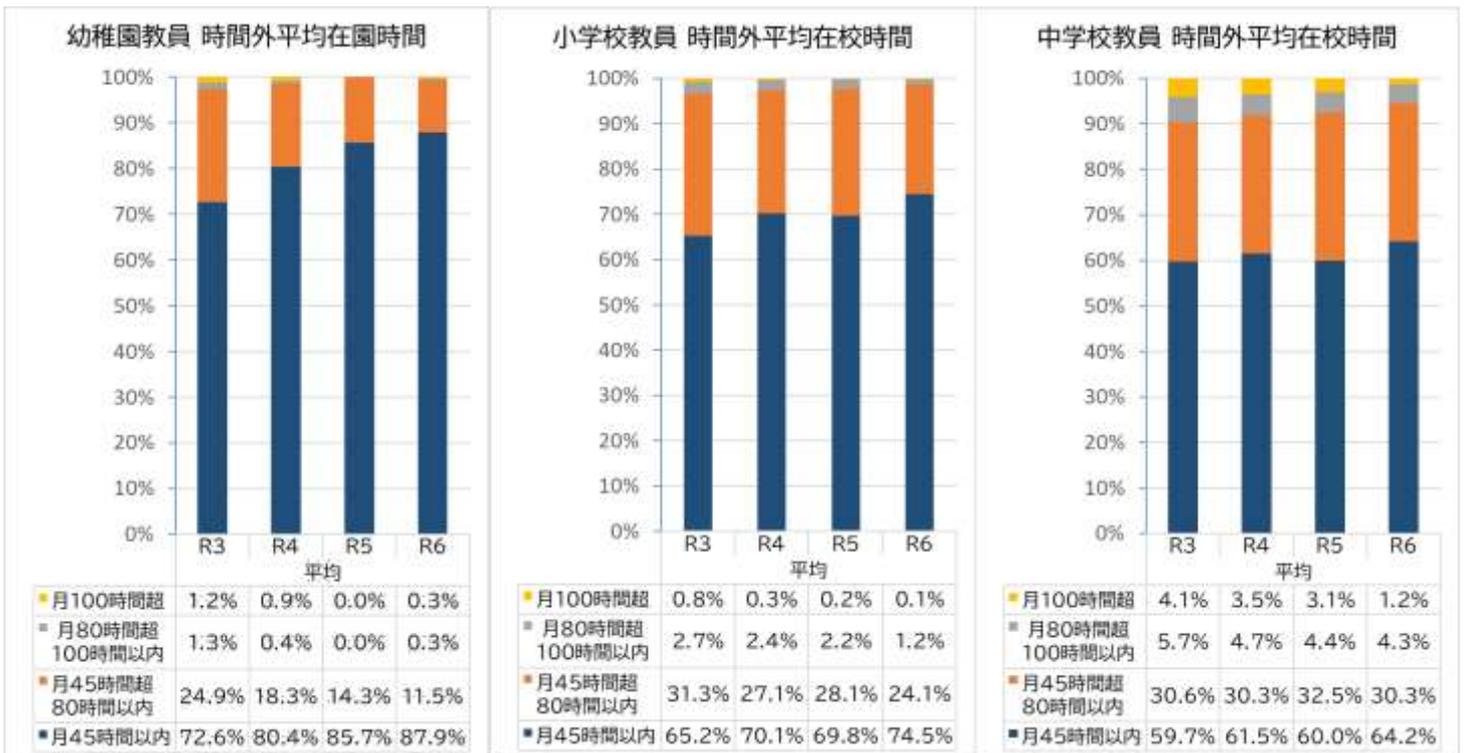
1 これまでの経緯

- 平成29年度 文部科学省「学校における働き方改革に係る緊急提言」 発表
 東京都教育委員会「学校における働き方改革推進プラン」 策定
- 平成30年度 「台東区立学校における働き方改革プラン」策定
- 令和3年度 出退勤管理システム 導入
 ～4年度 (教員の在園・在校時間の把握が可能となる)
- 令和5年度 中学校部活動の地域移行・地域連携に向けたモデル事業 実施
- 令和6年度 台東区立学校園における働き方改革検討委員会 実施

2 教員の時間外平均在園・在校時間比較結果

出退勤管理システムにより記録された台東区立学校園の教員の令和3～6年度の時間外平均在園・在校時間を比較すると、以下のとおりとなる。

●全教員の1月あたりの時間外平均在園・在校時間の割合



※国が策定した「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」において、月45時間を上限としている。

●時間外平均在園・在校時間比較結果

令和3年度から令和6年度までの間で、学校園における時間外平均在園・在校時間45時間以内の教員の割合は以下の推移となった。

- ・幼稚園……72.6%から87.9%に、15.3ポイント上昇
- ・小学校……65.2%から74.5%に、9.3ポイント上昇
- ・中学校……59.7%から64.2%に、4.5ポイント上昇

3 これまでの実施事業

実施事業	幼稚園・ こども園	小学校	中学校
3歳児の在籍数16名以上の幼稚園やこども園等への講師配置	○		
幼稚園事務補助の配置	○		
小学校特別支援学級講師の配置		○	
特別支援教育支援員の配置	○	○	○
副校長補佐の配置		○	○
スクール・サポート・スタッフの配置		○	○
教育活動アシスタントの配置		○	○
学力向上推進ティーチャーの配置		○	○
スクールカウンセラーの配置		○	○
スクールソーシャルワーカーの配置	○	○	○
部活動指導員の配置			○
外部指導員の配置			○
学校園閉鎖期間の設定	○	○	○
学校園への留守番電話の設置	○	○	○
中学校部活動の地域連携・地域移行に向けたモデル事業の実施			○
エデュケーション・アシスタントの小学校への配置		○	
若手教員フォロー講師の幼稚園への配置	○		

4 令和7年度の新規事業

- ・外部人材の新規配置（校内別室指導支援員の配置、宿泊行事等への人的対応）
- ・部活動指導員の増員
- ・学校法律相談デスク事業モデル実施への参加
- ・幼稚園における預かり保育の委託化

5 今後の予定

令和7年7月 令和7年度第1回台東区立学校園における働き方改革検討委員会
 令和8年3月 令和7年度第2回台東区立学校園における働き方改革検討委員会

上記検討委員会を継続し、学校園における取組みの推進・共有や新規事業の検討を含めた現状分析などを行うことにより、台東区立学校園の実態に即した効果的な取組みを推進していく。